



No.252
2021.9.5

四季報

発行
藤沢探鳥クラブ
〒251-0038
藤沢市鵜沼松が岡 5-13-13
藤山方 0466-25-1817



カワセミ (2020年12月目久尻川) 撮影: 本田 英昭

<9月例会> 9月19日(日)

座間谷戸山公園探鳥会

(軽い坂道&平坦) ※雨天中止

座間谷戸山公園から稲の収穫時期を迎える座間新田へ足を延ばし、森や田んぼの環境の中、鳥を探してみましよう。

集合 8:10 小田急藤沢駅改札口 8:18 発快速急行新宿行き最前車両乗車 相模大野 (8:41 着 8:45 発) にて小田原行乗換 座間駅下車 8:58 着)

持ち物 観察用具、お弁当、飲み物 (十分に)、帽子、あれば消毒ティッシュ

解散 JR 相模線入谷駅 15:00 頃を予定 (公園出口 13:00 で座間駅へも可)

担当 青山 0466-87-2489 ・ 中村 0467-52-9043

<10月例会> 10月17日(日)

境川遊水地公園探鳥会 その2

<平坦> ※雨天中止

今回は、何時もと違うルートで、ゆめが丘駅から和泉川ぞいを経て境川遊水地公園までゆっくりと歩きます。

集合 相鉄線ゆめが丘駅改札口 9:00

(参考) 小田急藤沢発 8:34 相模大野行乗車 → 湘南台 8:44 着 相鉄線乗換え 8:51 発 → ゆめが丘着 8:53

持ち物 観察用具、弁当、飲み物、マスク、雨具、アルコール消毒ティッシュ等

解散 現地 13:30 頃予定

担当・問い合わせ

飯島 045-803-9294 ・ 藤山 0466-25-1817

川名通年探鳥会

7月4日(日) 雨天中止

8月1日(日) 8:05~10:50 晴

佐藤 武

酷暑のせいか五人でのスタート、途中からの参加もありませんでした。

東奥田公園では鳥の姿はなく、油蟬、熊蟬が競って鳴いていて暑さを増していました。境川に出ると鉄砲百合に似た高砂百合という外来百合が多くみられ咲き始めでした。

柏尾川の合流付近でツバメ、イワツバメが虫を求めて乱舞していました。ヒメアマツバメもいたようでした。

常連のカワセミもイソヒヨドリも姿を見せず夏枯れ感が強い探鳥会でした。

見聞きした鳥 ツバメ、イワツバメ、ヒメアマツバメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワウ、アオサギ、ムクドリ、ヒヨドリ、ハクセ

キレイ、スズメ、メジロ、ウグイス、カルガモ
(14種) 参考外来種 ガビチョウ

参加者 田中正信、田中一正、森静子、佐藤武、藤山素子(5名)

泉の森探鳥会

7月18日 晴 9:00~12:45

嶋岡 章

梅雨明け3日は晴が続くとのことわざ通り抜ける様な青空の下、久々の探鳥会でした。大和駅前から相鉄線の上の「なでしこ道」は、脇の流水が流れていて日陰は涼しい風が吹き、涼しさが感じられましたが、気温は30℃を超えて真夏の1日でした。

ふれあいの森に入り鳥の姿を探す。葉が増えて声はすれども姿は見えず、見えてもいつもと少し違う感じがする。巣立ってすこし経った若鳥で色合いが薄い感じ。

表紙説明 2020年12月撮影

『縄張りを主張するカワセミ』

別のカワセミが近くに来ると、縄張りを主張して威嚇ポーズとります！

カワセミは親兄弟の間でも縄張り争いが有るそうです。

本田 英昭

釣り堀の付近の川で「カワムツ(?)」が群れており、^ひは婚姻色のきれいな色をしていた。小魚もおり、「カワセミに手ごろな大きさを」との声あり。冬にはカモ類が集まる池にはカイツブリの親と若鳥の2羽が泳いでいた。日なたから自然観察センターで一休み。冷房もあり快適でした。その後、国道246号の下を通り森に入る。

「何時も来る冬と違い姿が見えない」と愚痴である。水源の池の周りをまわり、所々で鳥の姿を探す。真上にカラ類の群が、見上げるのが辛い。木陰で昼食をとり、鳥合わせをして帰路についた。

見聞きした鳥 スズメ、シジュウカラ、カワセミ、ムクドリ、メジロ、カワラヒワ、ツバメ、ヒヨドリ、カルガモ、コゲラ、カイツブリ、ハシボソガラス、ウグイス、ヤマガラ、コガラ、ハクセキレイ、キジバト、アオサギ、ハシブトガラス、アオゲラ (20種)

参加者 本田英昭、谷誠一、野崎直子、田中正信、森静子、佐藤武、酒井進、嶋岡章 (8名)

8月の探鳥会は暑さの為休止

江ノ島探鳥会

7月9日(金) 雨天中止

8月13日(金) 暑さの為休止

新林公園の山道を歩く会

7月13日(火) 曇り 9:05~12:00

田中 正信

コロナ禍と雨天のため、私にとっては昨年12月以来の山道を歩く会でした。この日も梅雨時の曇天のためか、参加者は2名でしたが、初夏の新林公園をじっくりと歩きました。

山道に入る前に公園奥の川名大池を覗くと、池面上の枯木の枝に小魚を呑んだ親鳥とそれをねだる幼鳥のカワセミの姿があり、幸先の良いスタートでした。

山道に入ると、シジュウカラの若鳥やヤマガラ、メジロが群で迎えてくれました。これらが早くも混群を形成していたものかはわかりません。野鳥以外にも初夏ならではのヤブミョウガや、ヤマホタルブクロ等の草花、ジャコウアゲハ、アオスジアゲハ、モンキチョウ、ゴマダラチョウ、コムスジ、ヒメジャノメ、ルリシジミ、ミスジチョウ等のチョウ類など、多くの生物を楽しめました。

見聞きした鳥 ハクセキレイ、ムクドリ、メジロ、ヒヨドリ、ウグイス、シジュウカラ、ヤマガラ、トビ、アオサギ、カワセミ、スズメ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、イワツバメ（あるいはヒメアマツバメ）、(14種) 参考外来種：ガビチョウ、コジュケイ

見られた植物 ヒヨドリバナ、ヤブミョウガ、ヤマホタルブクロ、ミゾハギ、ノカンゾウ、ハンゲショウ他

蝶・昆虫 文中記録のほかコシアキトンボ、シオカラトンボ、オオシオカラ

参加者 田中正信 藤山素子 (2名)

8月10日(火) 暑さの為休止

運営委員会報告

運営委員会では、下記の議題について討議されました。

7月4日 四季報 252号を行事中止が多かったが発行する事、今後の行事予定など

8月1日 感染拡大防止などの為中止

会員の声

自宅探鳥会

酒井 進

緊急事態宣言発令とか、ますます蟄居自粛を余儀なくされそうですが、何故か最近、トリの方から自宅を訪ねてくれるようになりました。



引地川でモズを見た翌朝、辻堂西海岸マンション4Fのベランダ前のヤシの木で囀るメジロの声で起床となりました。

日中は玄関側の通路でシジュウカラがテリトリーソングを歌い、また、明け方には別の囀りが聞こえるので何かとと思っていましたが、インヒヨドリであることが判明しました。(4月)

ホトトギス

嶋岡 章

2021/06/12(土) 晴。息子2人で大山登山に行った。コロナ禍で家飲みした際に「大山へ2人(息子たち)で行った」と言うので「だったら今度一緒に」と言ったら「では次の土曜日に」と急に決まった。

出発地点は標高300m余り、頂上は1252mざっと900mの登り下りで疲れた。足を鍛えてないことに気づかされた。30代の二人は元気。年の差を痛切に感じた。

女坂を登っている時サンコウチョウの声が聞けた。下社辺りからホトトギスの声が聞こえて、去年は、会えなかったのが嬉しかった。山頂付

近でもホトトギスが鳴き聲が。下山時樹上で鳴くホトトギスを近くで見られた。

山は急峻だが、登る人が多いせいかわ階段など整備された登山道だった。所々に鎖場もあったがそんなに危険な場所ではなかった。歩数は、27,954歩で、階段の上り下りは厳しかった。

セミ

大山 厚子

数日前の早朝、ガレージの壁面にセミの抜け殻と隣にそこから出てきたばかりのまだ翅の透明なセミが並んでいました。ゆっくりと羽の色が濃くなってゆんだなあと思っていて、2,3分後にもう一度見に行ったその時、なんとスズメがそのセミをくわえて飛び去ったのでした！

7日間どころか数時間しか生きられなかった気の毒なセミでした。(8月)

今夏セミ初認情報

藤山 素子

6月27日 ニイニイゼミ 鶴沼桜が岡(毎年ここで初認)

7月13日 ミンミンゼミ 鶴沼石上

7月17日 クマセミ 鶴沼松が岡

7月28日 ツクツクホウシ、ヒグラシ 江の島島内

目久尻川の想いで

本田 英昭

昨年12月久しぶりの目久尻川探鳥会では、いろんな鳥が見られて楽しかったのが思い出さ

れます。コロナ禍で外出を自主規制するようになって、探鳥会も中止が多くなりコロナ禍が過ぎるのが待ち遠しい限りです。その時の探鳥会風景です。



(本田さんからその時の写真を鳥の写真と共に提供して貰いましたそれらは今後使わせて頂きます。)

行事等案内

※緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置が藤沢又は探鳥地に掛かる場合原則中止になります。

川名通年探鳥会

毎月第一日曜日

10月3日(担当:橋本、未定)

11月7日(担当:藤山、未定)

集合時間 8:00 ※雨天中止

集合場所

JR藤沢駅南口名店ビル前地下道入り口付近

江の島探鳥会

毎月第2金曜日 ※雨天中止

9月10日(金) 緊急事態宣言下で中止

10月8日(金)

集合 8:30 解散 12:00頃

集合場所 江の島弁天橋を渡った左の公園藤
棚の下

連絡先 谷 0466-34-0381

遠藤笹窪谷観察会

9月 コロナ感染防止の為 休み。

担当者 谷 0466-34-0381

新林公園の山道を歩く会

毎月第2火曜日 ※雨天中止

9月14日(火)・10月12日(火)

集合 9:00 新林公園パーゴラの下

解散 12:00頃 同上

連絡先 橋本孝 0467-85-6077

年会費について

年間 二千元です。納入されるときにはお
間違えないようにお願いします。

会費振込先；郵便為替口座番号

00230-2-38355 藤沢探鳥クラブ

郵便局以外の銀行から振り込む場合は、

ゆうちょ銀行029店 当座0038355

フジサワタンチョウクラブ

なお、今年度からは探鳥会で現金でも受け
る事になりましたのでよろしく願います。

藤沢探鳥クラブ連絡先等

藤山 素子 0466-25-1817

HPアドレス；<https://fujsbwc.jimdofree.com/>

ご寄附のお願い

藤沢探鳥クラブの活動運営のためにご支援をお
願い致します。頂きましたご寄付は会の活動の
ために有効に使わせていただきます。※1,000
円以上ご寄付くださった方には、藤沢探鳥クラ
ブ特製のクリアファイルをプレゼントいたしま
す！

今夏は、暑くなったり旧盆前後は全
局的に大雨が降ったり、コロナウイル
ス感染も新しい変異株がでたりと不安
な夏ですが、お元気のことと思いま
す。何とかのり越えて野鳥に会いに行
きましょう。

投稿先を下記します

今年も皆様のご協力をお願いします

嶋岡 章(原稿)

〒251-0052 藤沢市藤沢 545-72-401

e-mail : akiras.shimaoka@gmail.com

電話/FAX 0466-50-5816

青山 喜行(写真)

〒252-0816 藤沢市遠藤 930-5

e-mail : aoyama-y@jcom.home.ne.jp

新型コロナウイルス・変異株の感染拡大の状況により 政府から発令が出た場合は探鳥会等
を中止する場合があります。その際はメールあるいはハガキでご連絡いたします。ご理解い
ただき、ご確認をお願い申し上げます。